

## ■村内の既往の木造公共発注事例における知見・課題

村内の既往の木造公共発注事例における知見・課題を村で整理してもらったが、特に大きな課題として認識されたものはなかった。ただし、これまで木材の産地まで特定してこなかったため、県産材のほか、九州の杉材などが使われているものもあり、今後、設計・施工の発注の際に木材の生産地をどのように限定するかが課題とみられる。

## 【参考】既往木造公共建築物における課題やその解決方法（WS②宿題）

■朝日村技術支援事業 第2回ワークショップ ワークシート

木造公共建築名称 建築時期	設計		施工		進める上で課題となったことや解決方法等	
	設計者	設計者決定方法	施工者	施工者決定方法	設計・施工面	資材調達面
クラフト体験館 S63年5月	英建築設計事務所	指名競争入札	(有)寿組建設	指名競争入札		資材調達に関して 当時は村に森林が多いという ことで木造を選択していたよう だが、地元産材利用までの要求は なかったもよう。 おそらく、地元産材を利用する と経費がかかる、村産材の流通が ないことから敬遠していたのだ と思います。
屋内ゲートボール センター H2年3月	伊藤建築設計事務所	指名競争入札	松本土建・清沢土建JV	指名競争入札	設計・施工面ではないが、 庁舎建設地が縄文遺跡の場所 であったため緊急発掘等必要 となった。	
もくもく体験館 H3年3月	英建築設計事務所	指名競争入札	塩原工務店	指名競争入札		
緑のコロシウム H3年10月	(株)長野技研	随意契約	斎藤木材工業(株)	指名競争入札		
朝日小学校プール H9年	伊藤建築設計事務所	指名競争入札	池田建設(株)	指名競争入札	カラマツの大断面集成材に て開閉式の屋根を製作。カラ マツ集成材とポリカーボネー トを組み合わせて作られてい るが強度計算等前例がなく、 強度計算、設計に手間を取っ た。	

## 【参考】村内の既往木造公共建築（朝日小学校屋内プール、緑のコロシウム）

**施設名称** 朝日小学校屋内プール

**所在地** 長野県朝日村

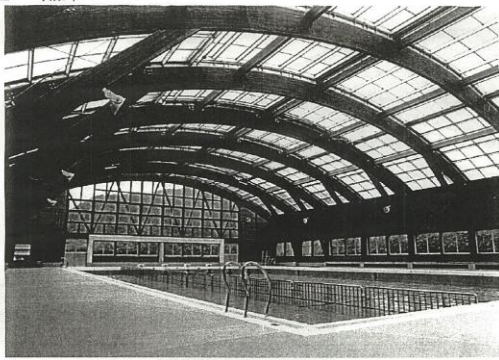


**発注者** 朝日村

**設計者** 伊藤建築設計事務所

**施工者** 池田建設(株)甲信支店

**竣工** 平成9年

屋根スライド開閉式  
建築面積 963.4㎡  
最高高さ 8.78m  
最大スパン 23m

○ 斎藤木材工業(株)建築事業部

**施設名称** 朝日村緑のコロシウム

**所在地** 長野県東筑摩郡朝日村

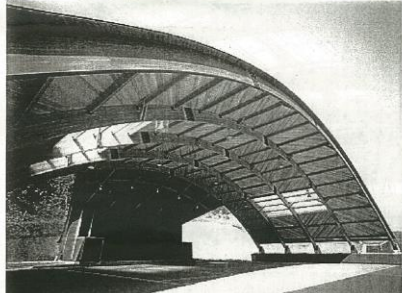
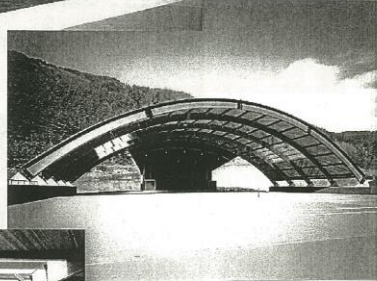
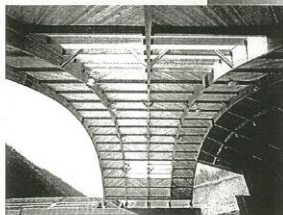
**発注者** 朝日村

**設計者** (株)長野技研

**施工者** 斎藤木材工業(株)

**竣工** 平成3年10月

建築面積 935㎡  
最高高さ 12.0m  
最大スパン 41.0m

○ 斎藤木材工業(株)建築事業部